

2018年度（2019年3月期） 第3四半期 決算補足説明資料

2019年2月1日

阪急阪神ホールディングス株式会社

9042 <http://www.hankyu-hanshin.co.jp/>

連結損益比較表 (サマリー)

	2018年度3Q末	2017年度末	比較増減	
連結子会社	94社	92社	+2社	増加：3社 減少：1社
持分法適用関連会社	11社	11社	-	
合計	105社	103社	+2社	

(単位：百万円)

	2018年度 3Q累計	2017年度 3Q累計	比較増減	増減率	主な増減要因
営業収益	576,457	541,376	+35,081	+6.5%	次ページ参照
営業利益	92,206	84,491	+7,715	+9.1%	
営業外収益	7,956	10,419	△2,462		持分法による投資利益 △3,308
営業外費用	9,415	9,425	△10		
経常利益	90,748	85,485	+5,263	+6.2%	
特別利益	3,774	10,576	△6,802		工事負担金等受入額 △8,828 固定資産売却益 +1,806
特別損失	4,193	10,914	△6,721		固定資産圧縮損 △8,660 固定資産除却損 +1,287
親会社株主に帰属する 四半期純利益	58,782	57,333	+1,449	+2.5%	
(参考)					
減価償却費	39,902	39,352	+549		
金融収支 (A) - (B)	△5,930	△6,431	+501		
受取利息及び配当金 (A)	1,341	1,193	+147		
支払利息 (B)	7,272	7,625	△353		

※大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震（旅行事業のみ）、台風24号による影響

セグメント別営業成績 (サマリー)

【当期業績のポイント】

多くの事業で自然災害（大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震、台風24号）の影響を受けたものの、マンション分譲戸数が前年同期を上回ったことや、彩都東部地区（大阪府茨木市）の施設用地を売却したこと等により、増収・増益

(単位：百万円)

	都市交通	不動産	インテイク・コミュニケーション	旅行	国際輸送	ホテル	その他	調整額	連結
営業収益	自然災害の影響 △12億円			△7億円		△9億円			△29億円
2018年度3Q累計	177,768	162,426	92,492	27,441	68,278	49,281	27,477	△28,708	576,457
2017年度3Q累計	177,446	134,596	89,648	26,715	61,703	50,811	28,012	△27,558	541,376
比較増減	+322	+27,829	+2,843	+725	+6,574	△1,530	△534	△1,149	+35,081
営業利益	△10億円			△6億円		△6億円			△24億円
2018年度3Q累計	35,302	36,189	16,228	2,223	2,146	1,362	1,424	△2,670	92,206
2017年度3Q累計	34,999	26,638	16,781	3,060	2,368	1,929	1,064	△2,350	84,491
比較増減	+302	+9,550	△553	△836	△221	△566	+360	△319	+7,715

都市交通セグメント

自然災害の影響
営業収益：△12億円
営業利益：△10億円

阪急阪神ホールディングス株式会社
Hankyu Hanshin Holdings, Inc.

自然災害の影響を受けたものの、連結子会社が増加したことや、阪神線が堅調に推移したことに加えて、鉄道事業において動力費が減少したこと等により、増収・増益

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	177,768	177,446	+ 322	+ 0.2%
営業利益	35,302	34,999	+ 302	+ 0.9%

不動産セグメント

マンション分譲戸数が前年同期を上回ったことや、彩都東部地区（大阪府茨木市）の施設用地を売却したこと等により、増収・増益

【参考】マンション分譲戸数[当社グループの持分戸数]：+181戸（前年同期 335戸 → 当期 515戸）

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	162,426	134,596	+ 27,829	+ 20.7%
営業利益	36,189	26,638	+ 9,550	+ 35.9%

《都市交通》 鉄道運輸成績

《阪急電鉄》

	収入				人員			
	2018年度3Q累計 百万円	2017年度3Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率 %	2018年度3Q累計 千人	2017年度3Q累計 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	47,225	47,577	△352	△0.7	239,023	241,354	△2,331	△1.0
定期	25,327	25,170	+157	+0.6	258,505	256,681	+1,823	+0.7
うち通勤	21,729	21,558	+170	+0.8	178,416	176,568	+1,847	+1.0
うち通学	3,598	3,611	△13	△0.4	80,089	80,113	△23	△0.0
合計	72,553	72,747	△194	△0.3	497,528	498,036	△507	△0.1

自然災害の影響 △6億円

《阪神電気鉄道》

	収入				人員			
	2018年度3Q累計 百万円	2017年度3Q累計 百万円	比較増減 百万円	増減率 %	2018年度3Q累計 千人	2017年度3Q累計 千人	比較増減 千人	増減率 %
定期外	16,672	16,446	+226	+1.4	91,490	90,604	+886	+1.0
定期	9,067	8,915	+151	+1.7	94,399	92,799	+1,599	+1.7
うち通勤	8,093	7,951	+141	+1.8	73,844	72,526	+1,317	+1.8
うち通学	974	964	+9	+1.0	20,555	20,273	+282	+1.4
合計	25,740	25,362	+378	+1.5	185,890	183,404	+2,486	+1.4

自然災害の影響 △1億円

- (注) 1. 収入は百万円未満を、人員は千人未満をそれぞれ切り捨てて表示しています。
 2. 阪急電鉄の定期外収入・人員には、PiTaPa区間指定割引運賃適用の収入・人員を含んでいます。
 3. 阪急電鉄・阪神電気鉄道ともに、第1種鉄道事業及び第2種鉄道事業の合計です。

エンタテインメント・コミュニケーションセグメント

コミュニケーションメディア事業において情報サービス事業の取組案件が増加したことや、連結子会社が増加したこと等により増収となったものの、スポーツ事業において阪神タイガースが当期はクライマックスシリーズに進出できなかったこと等により減益

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	92,492	89,648	+2,843	+3.2%
営業利益	16,228	16,781	△553	△3.3%

旅行セグメント

自然災害の影響
営業収益：△7億円
営業利益：△6億円

自然災害の影響を受けたものの、海外旅行が好調に推移したこと等により増収となったが、営業利益は宣伝広告費等の諸費用の増加等もあり減益

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	27,441	26,715	+725	+2.7%
営業利益	2,223	3,060	△836	△27.3%

国際輸送セグメント

日本において、航空輸出の取扱が堅調に推移したこと等により増収となったものの、営業利益は前年同期に東アジア及び欧州が好調に推移していたこと等により減益

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	68,278	61,703	+6,574	+10.7%
営業利益	2,146	2,368	△221	△9.4%

ホテルセグメント

自然災害の影響
営業収益：△9億円
営業利益：△6億円

自然災害の影響を受けたことや、2017年12月に六甲山ホテルの運営受託を終了したこと等により、減収・減益

(単位：百万円)

	2018年度3Q累計	2017年度3Q累計	比較増減	増減率
営業収益	49,281	50,811	△1,530	△3.0%
営業利益	1,362	1,929	△566	△29.4%

連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2018年度3Q末	2017年度末	比較増減	主な増減要因																												
資産の部	流動資産	298,977	290,448	+ 8,529	販売土地及び建物 +18,812 仕掛品 +6,286 受取手形及び売掛金 △23,477																												
	固定資産	2,147,522	2,114,477	+ 33,045	有形・無形固定資産 +25,831 投資有価証券 +2,812																												
	資産合計	2,446,500	2,404,926	+ 41,574																													
負債の部	流動負債	376,318	406,909	△ 30,591																													
	固定負債	1,163,921	1,131,503	+ 32,418																													
	負債合計	1,540,240	1,538,413	+ 1,826																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2018年度3Q末</th> <th>2017年度末</th> <th>比較増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借入金</td> <td>766,998</td> <td>767,431</td> <td>△433</td> </tr> <tr> <td>社債</td> <td>112,000</td> <td>92,000</td> <td>+ 20,000</td> </tr> <tr> <td>三菱・パナソニック</td> <td>25,000</td> <td>-</td> <td>+ 25,000</td> </tr> <tr> <td>リース債務</td> <td>6,950</td> <td>7,326</td> <td>△375</td> </tr> <tr> <td>連結有利子負債</td> <td>910,949</td> <td>866,758</td> <td>+ 44,190</td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td>△36,689</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		2018年度3Q末	2017年度末	比較増減	借入金	766,998	767,431	△433	社債	112,000	92,000	+ 20,000	三菱・パナソニック	25,000	-	+ 25,000	リース債務	6,950	7,326	△375	連結有利子負債	910,949	866,758	+ 44,190	未払金	△36,689		
	2018年度3Q末	2017年度末	比較増減																														
借入金	766,998	767,431	△433																														
社債	112,000	92,000	+ 20,000																														
三菱・パナソニック	25,000	-	+ 25,000																														
リース債務	6,950	7,326	△375																														
連結有利子負債	910,949	866,758	+ 44,190																														
未払金	△36,689																																
純資産の部	株主資本	846,905	804,764	+ 42,141	親会社株主に帰属する四半期純利益 + 58,782 自己株式 △10,140 支払配当 △9,896																												
	その他の包括利益累計額	29,275	32,961	△3,686																													
	非支配株主持分	30,079	28,786	+ 1,292																													
	純資産合計	906,260	866,512	+ 39,747																													
自己資本比率		35.8%	34.8%	+ 1.0 p																													